

シャムスカ監督と語ろうポルトガル語講座

(2006年～2008年)

ポルトガルとの友好親善の裾野を広げていくため、大分のサッカーチームである大分トリニータのシャムスカ監督（当時・ブラジル出身）とのポルトガル語での会話を目標としたポルトガル語講座を開講しました。講師に大分トリニータアカデミーコーチ リシャルドソン・マガリエンス氏を迎え、計4回、延べ156名が受講しました。

また、講座終了後には「シャムスカ監督とのトークの夕べ」を開催し、受講生自ら学習したポルトガル語を駆使して、シャムスカ監督とのマンツーマン・トークに挑戦しました。

